



かのやのホットな話題をお届け

令和8年春の褒章・叙勲

緑綬褒章

郷之原夢染づくり協議会(郷之原町)

旭日双光章

東俊朗さん(73歳・田淵町)

元(一社)鹿屋市歯科医師会会長

旭日単光章

木場夏芳さん(77歳・祓川町)

元鹿屋市農業委員会会長

瑞宝単光章

大谷正三郎さん(71歳・輝北町諏訪原)

元鹿屋市消防団分団長

上飯屋明人さん(67歳・串良町上小原)

元海上自衛隊第1航空修理隊修理部

加工科金属加工係長

平良健一さん(76歳・串良町下小原)

元鹿屋市消防団分団長

令和8年春の褒章・叙勲を市内在住の5人1団体が受賞されました。おめでとうございます。(年齢は受章時)

地域おこし協力隊が新たに着任



4月1日、^{わたなべひろみ}渡邊裕美さんが新たに鹿屋市地域おこし協力隊として着任しました。渡邊隊員は、「出会い・交流・学びのつながりと」として活動し、市内に住んでいる外国人の生活相談や日本語学習支援のほか、地域との交流支援など、在留外国人と地域をつなぐサポートが主な任務となります。

台湾での活動を報告



3月27日、市役所で「かのやこどもPR大使(第3期生)による市長報告会」が開催されました。鹿屋市グローバル教育推進事業の一環で台湾に派遣され、協定を結んでいる小中高校で学校生活などを体験。当日は、台湾との文化の違いや学んだことを発表しました。

子どもたちに本を



3月30日、ハートングループ株式会社から本市へ15万円が寄附されました。浜田^{はまたひろし}博代表取締役は「子どもたちへの書籍購入に役立てて」と話しました。

地域に愛されるチームに



3月30日、本市を拠点に活動している^{エックス}3×3バスケットボールチーム「Kagoshima BLAX」が市役所を訪れ、全国大会の結果を報告したほか、今後の抱負を述べました。

柔道講師としてペルーへ



3月27日、^{ジャイカ}JICA海外協力隊としてペルーに派遣される川崎^{かわさきこうへい}康平さんが市役所を訪れ、市長に抱負を語りました。川崎さんは、柔道の講師として2年間派遣されます。